

世田谷土と農の交流園講座 コース担当者紹介

■花コース：渡邊 美保子

東京農業大学卒業、英国王立園芸協会ウィズレーガーデン園芸学校修了。福島ハーブ園や仙台の造園会社、富山の造園専門学校などで、庭園設計・施工・管理、植栽デザイン、園芸実習の指導を行ってきました。2025年度から花コースの新たな講師となります。専門は宿根草を組合せた庭で、コースでは、生物の多様性を生み出す植栽や有機無農薬の庭の作り方と管理を目指します。

■樹木コース：内田 均

元東京農業大学地域創成科学科教授。大学では長い間、造園樹木の管理と作庭実習を指導してきました。研究テーマは、伝統的かつ樹木医学的立場からみた樹木の育成・管理技術。(一社)日本庭園協会会長、NPO法人樹木生態研究会副代表理事。

■野菜コース：金子 淳一

東京都立の高校で農業科の教諭として長らく務めた後、野菜コースを担当していただいています。野菜栽培の知識や技術が豊かなだけでなく教え方にも定評があり、JA職員や農家さんへの技術指導も行っています。

■果樹コース：伴 琢也

東京農工大学農学部附属広域都市圏フィールドサイエンス教育研究センター准教授。大学で教鞭をとりながら果樹コースも担当していただいています。専門は果樹園芸学、なかでもブドウとブルーベリーを研究対象としています。